

新年あけましておめでとうございます。

昨年から covid-19 の影響を受け緊急事態宣言が出されるなど大変な年でした。昨年の子年は新しい生命が種子の中に萌（きざ）し始める状態・散らばっている状態を表していると言われていたと言われていたようですが、新型コロナウイルスがそれを象徴していたようです。

さて今年は丑年です。「丑」の本来の意味は「からむ」という意味があり、芽が種子の中で伸びることができない状態・生命エネルギーの様々な結びつきを表しているそうです。これを後に覚えやすくするために「牛」の意味が与えられました。

丑（牛）は酪農や農業、食用としても昔から人々の助けになってきたように、おっとりしているように見えても堅実で真面目に物事を進め成長を続けることが出来る潜在能力の高い生き物です。牛が古い時代の農業を地道に手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前振れ（芽が出る）」を表す年になると言われています。

さて NPO 法人天かけるも設立 11 年を迎えました。主たる事業はこれまで通り尾道市医師会方式の ICT 化に関わるものです。広島、尾道、東京、名古屋、中国に理事は点在していますが、なかなか集まる事もできません。新型コロナ

の影響で各種学会や研究会でも web 開催となり、ICT 化を進めざるを得ない状況となっておりますが、会議もこれで乗り切れればと思います。

地域包括ケアの ICT 化は地域医療介護連携を推し進め一人 I カルテを目指したいと考えていますが、とりあえずは尾道の急性期病院が相互に情報交換ができることを勧めています。今年はコロナ禍を耐えワクチンや治療薬でコロナを抑え、地道に突き進むことで皆様にとって新たな発展へと繋げる年になることを祈念し、ご挨拶を申し上げます。